

令和5年1月20日

保護者様

三木市立吉川小学校
校長 長谷川 珠里

吉川小学校 新たなスタートを迎えて (35)

寒冷の候、保護者の皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。日頃は、本校教育にご理解ご協力をいただき深く感謝いたします。

1月17日に地域防災訓練を行いました。消防署や吉川町まちづくり協議会の皆さんにご協力いただきながら、吉川小学校第1回地域防災訓練として実施しました。

引き続き、東吉川小学校と吉川小学校の統合初年度ですので、学校での様子や保護者をお願いしたい事等をお伝えする方法として、本文書をお渡ししています。お読みいただく時間を作ってください、ご確認をお願いします。

なお、本校のホームページにも同様のものをUPしていますので、過去の文書も確認いただけます。必要に応じてご利用ください。

☆学校HP（ホームページ）アドレス <http://www.miki.ed.jp/el/yokawa/>

☆検索窓に「吉川小学校」を入力して検索ください。

Ⅰ 新型コロナウイルス感染症対策と学びの継続

（Ⅰ）地域防災訓練

1月17日（火）に本校の第1回地域防災訓練を行いました。全校児童で地震を想定した避難訓練を行ったあとに、5年生と6年生は3つの防災に係る体験活動を行いました。



消防署の方には、心肺蘇生に係る実習と消火器の使い方を教えていただきました。



吉川町まちづくり協議会の皆さんには、避難所等で活用する段ボールベッドや簡易トイレを組み立てたり、使ってみたりする実習を行っていただきました。



「地域防災」としての位置づけで行っていきますので、次年度に向けては日時や内容を検討しなおし、保護者や地域の皆様にも参加いただき実施していきたいと考えています。良いアイデア等がありましたら、是非、ご提案ください。



吉川町まちづくり協議会から、防災の啓発グッズとして「非常用持ちだし袋」と夜道などの安全灯にもなる「マルチLEDライト」を提供いただき、児童に持

ち帰らせていますので、ご活用ください。

(2) 授業の様子

1月18日(水)の授業の様子です。



ひまわり学級の学習の様子です。



「ひまわり学級やにこにこ学級で勉強したい。」と言っている児童がおり、保護者と相談のもと、校内通級として一定期間、特別支援学級で勉強する事もあります。

「ひまわり学級に入りたい。」と言っている旨の相談を保護者から受ける事もあります。正式な入級については保護者の意向や学校の判断をもとに、発達

検査等も受けて、校内教育支援委員会で協議します。入級が適切だとなれば、三木市教育支援委員会に協議を依頼し、検討結果を待つことになります。

正式入級となった場合も、特別支援学級で学ぶ時間と交流学級で学ぶ時間があります。交流学級で学ぶ場合も特別支援教育指導補助員等がサポートします。どのように学んでいるか参観を希望される場合は、その旨、担任もしくは特別支援教育コーディネーターにご相談ください。



2 毎朝の検温等について

新型コロナウイルス感染症対策を行う様になって、3年近く経ちます。その間は、常時マスクをつけて学校生活を送ってきました。加えて、熱中症対策が必要な時期にはマスクを外すように指導したり、エアコンをつけて窓を開けはなったり、給食時は黙食（お昼の放送を聴きながら静かに食べる）を継続したりしています。

新型コロナウイルス感染症対策の方針が変更になったり、感染状況が好転したりするまでは、毎朝の検温等を継続してください。今朝の「すぐーる」での体調確認は、ほぼすべての保護者の返信（体調不良を除く）を確認し、児童を出迎えています。保護者の皆様のご理解・ご協力に感謝し、子ども達の学びを継続していきたいと思っております。よろしく申し上げます。